感謝を込めてカーブミラー拭き

町シルバー人材センターが奉仕活動

県シルバー人材センター連合会では、地域社会の活性化と社会参加による生きがいの充実を図ることを目的として、事業の普及啓発月間である10月の第３水曜日を「シルバーの日」と定め、町シルバー人材センターも奉仕活動を行っています。

今年は10月19日㈬に、津軽中里駅前から老人福祉センター前までのカーブミラーの拭き掃除を五所川原地区交通安全協会会長と中里駐在所とともに行いました。

災害復興に役立ててほしい

災害見舞金贈呈

株式会社マエダの前田大志代表取締役専務と営業企画部の中村潤一さんが11月１日㈫に町長のもとを訪れ、８月３日からの大雨災害の見舞金を贈呈しました。

町長は「災害に遭われた方々の支援に使わせていただく。本当にありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

そのほか、五所川原地区赤十字奉仕団からも寄付金の贈呈がありました。

みなさまのご支援、本当にありがとうございます。

「ほっとけない」母の心

第54回青森県更生保護女性会「秋の集い」開催

県内の更生保護女性会が一堂に会し、更生保護に尽力された方々を表彰する機会として毎年持ち回りで開催されている「秋の集い」。今年は中泊町更生保護女性会(古川節子会長)が担当し、10月15日㈯に総合文化センター「パルナス」で開催しました。

この集いを通して、今後も困っている方や立ち直ろうと一生懸命にがんばっている方々に寄り添い、力を合わせ活動していくことを再度誓いました。

皆さんおつかれさまです！

富野こども園・薄市こども園が慰労訪問

富野こども園と薄市こども園の園児たちが、11月23日㈬が勤労感謝の日であることから、11月18日㈮に役場を訪れて、元気いっぱいの演奏とダンスを披露しました。

園児たちからは「お仕事ごくろうさまです。いつもありがとうございます」とエールが贈られました。

寒い季節に暑くなる?!

駅フェス＆マルシェ開催

駅フェス＆マルシェvol.3「激辛旨辛カーニバル」が11月20日㈰に津軽中里駅で開催されました。

駅ナカチャンコ食堂の麻婆ラーメンをはじめとする町内外の激辛・旨辛料理が出店されました。

また、激辛王決定戦も行われ、18歳以上の激辛自慢13名が激辛料理を食べるスピードを競いました。

中里風力発電所竣工式 開催

尾別地区に完成し、春から供用を開始している中里風力発電所の竣工式が11月22日㈫に行われました。

事業規模は、総出力36,000ＫＷとなっており、年間最大65,000トンの温室効果ガス削減が見込まれています。

持続可能な地域づくりを目指し

兼任集落支援員研修会開催

総合文化センター「パルナス」ホールで11月15日㈫に兼任集落支援員研修会が開催されました。

３町内会などから取組事例を発表してもらったほか、「人と組織と地球のための国際研究所(IIHOE)」代表の川北秀人さんを講師に招き、他の地域の事例紹介を交えつつ、事例発表に対する講評やアドバイスをいただきました。

川北さんは「コロナを理由に集落点検をしないのではなく、地域の特色に応じた活動してほしい」と呼びかけました。

少しでも役に立てるように

国際ロータリー第2830地区から寄付金の贈呈

11月16日㈬に、国際ロータリー第2830地区からガバナーの田中常浩さんら５人が訪れ、８月の大雨災害の復旧作業に使ってほしいと寄付金の贈呈がありました。

副町長は「早期的な復旧・復興作業に有効に使う」と感謝の言葉を述べていました。

将来に向け経験を積む

木造高校からインターンシップ

木造高校１年生の古川深空（こがわみく）さんが11月16日㈬、17日㈭の２日間、インターンシップに訪れ、今回は広報誌の編集・取材にチャレンジしてもらいました。

実際に取材や写真撮影を体験してみて「楽しかった。これからの経験に生かしたい」と話していました。

表紙の写真、タイトルと上の記事２つは古川さんが作成したものです。